

「図書館を遊ぶ」第2回企画「三浦綾子を書く ― 文学に感動して ―」



「図書館を遊ぶ」の第2回企画は、書道研究室の協力を得て書道展「三浦綾子を書く ― 文学に感動して ―」を館内で展示することになりました。

この企画に尽力してくれたのは、国語教育専攻の森君です。

森君に聞きました。

Q ― 書道展、展示してみて感想は？

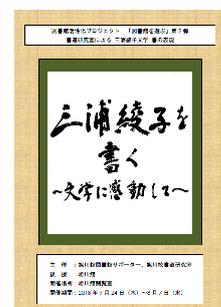
A ― まず、盛況のようで嬉しいです。

図書館の雰囲気とマッチしていて、こちらとしても「やって良かった」と思います。

Q ― 今回は書道研究室の学生さん達の作品とのタイアップでしたが、こういう企画も面白いですね。

A ― そうですね。はじめは意思疎通がうまくいか不安でしたが、書道研究室のみなさんの協力で成功して良かったです。今回は書道研究室の方とのコラボレーションさせていただきましたが、他の研究室、他専攻の方ともコラボ企画してみたいです。

ありがとうございました。



ポスターの題字は書道研究室の杉山さんに書いてもらいました。画像をクリックするとポスターが見られます。

「三浦綾子を書く ― 文学に感動して ―」



2013/7/24(水)～8/7(水) 旭川館閲覧室にて開催。

旭川館に入ってすぐの場所に展示しています。

まず来館された方はその迫力に驚き、佇まいに癒されることと思います



郷土の作家・三浦綾子作品を書で表現するという書道研究室の皆さんの試みを、図書館でも展示してもらいました。全 13 点の大きな展示となりました。訪れた人は足を止め、書を見、図書を手に取り読み返し、また書を見る、何とも風流な空間となっています。



旭川の人なら三浦作品は読んだことがある方が多いと思いますが、この書道展ではまた新しい発見があると思います。ぜひ開催期間中にご覧いただきたいと思います。



書道研究室で中心になってくれた杉山さんからコメントをいただきました。



Q:今回、大学図書館のなかで図書と一緒に展示することになりました。どんな感想をお持ちですか？

A: 私たちの活動を学内の多くの方に知ってもらえる機会となれば幸いです。また、書作品を通して三浦綾子さんの文学に多くの学生が親しみを覚えてくれると嬉しいです。

図書館にとって、とてもすてきな企画になりました。ご協力ありがとうございました。

続報(2013/11/20)

旭川館の展示が BIBLIO-LOOKS(キハラ)で 2013 年 10 月の LOOK of the month に選ばれました。

7~8 月に館内で展示していた図書館活性化プロジェクト「図書館を遊ぶ」第 2 弾「三浦綾子を書く -- 文学に感動して --」の展示が、BIBLIO-LOOKS(キハラ)で 10 月の 1 位に選ばれました。

[BIBLIO-LOOKS](#)は[こちら](#)です。2013/11 現在、なんと表紙に「三浦綾子を書く」展の写真が使われています。

[投稿ページ](#)は[こちら](#)、LOOK of the month の記事は 11/8 掲載です。

協力してくれた学生サポーターの森君、書道研究室の皆さん、改めてありがとうございました。